

第2回議会向上会議 協議概要

- 1 日 時 平成29年12月7日(木)
午後3時10分から午後3時45分まで
- 2 会 場 議会棟3階 第1委員会室
- 3 出席者 (委員) 小松崎委員長、村尾副委員長、
麻生委員、阿部委員、岩井委員、植草委員、小川委員、
酒井委員、白鳥委員、中村委員、福永委員、森山委員、
山本委員
(下線は代理出席)
(オブザーバー) 渡辺議員
(事務局) 鎌田事務局長 他11人
- 4 傍聴者 (議員) 佐々木(友)議員
(一般傍聴者) なし
(報道関係) なし

5 協議事項及び協議結果

(1) 議会のICT化について

配付した資料1の内容(議会所有のタブレット端末を全議員が使用する
方法による文書共有システムの導入、活用範囲(議会活動のみの使用とする)、
使用料等の全額公費負担等)について、全会派で合意した。

次回、正副委員長案として、この了承された内容を改めて整理したものを
提示する。

今後は、平成31年度の改選後の導入に向け、予算要望をするため、平成
30年6月までに必要な詳細事項を詰めていく。

なお、全会派の合意が得られたため、委員に配付した様式1による再度の
意見等の聴取は不要となった。

<主な意見等>

- ・ タブレットを使用するに当たっての心構えは。
災害時を考えると24時間持ち歩くのか。
- ・ 議会活動のみの使用として制限をかけるならば、公費負担100パーセントも理解できる。
- ・ 概ねこの資料の内容で了承するが、さらに目的・効果・用途を詰めていく必要がある。その上で、それに見合うコスト内の最適ソリューションを選ぶべきである。

全額公費での導入は理解するが、議会事務局が所有する専用端末と

して議員に貸し出し、私的利用ができない形に制限すべきである。また、紛失時の保険も設定することが必要である。

- ・ まずは導入して走り始めたらどうか。
- ・ まず、ここからスタートでよいのではないか。
- ・ 論点が整理されていてよい。システムの拡張性も期待できる。
- ・ 意見・要望に留めるが、導入をさらにスピードアップし、前倒ししてほしい。
- ・ 全員が同じ機種を持つことに意義がある。導入までに、災害時にどのように利用するか考えておいたほうがよい。速やかに導入したいという気持ちはわかるが、慎重に進めるべきである。

(2) その他

- ・ 議員の勉強会について、委員長から平成30年3月または4月に、公職選挙法や政治資金規正法等をテーマに1回目を開催したい旨の発言があった。
- ・ 次回の会議は、第1回定例会中に開催予定